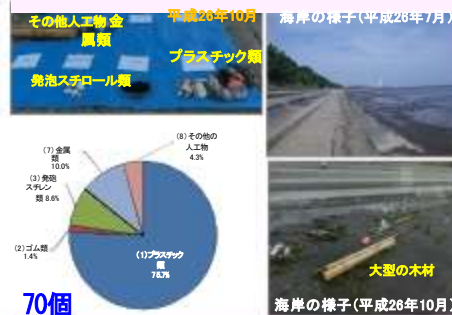


おおいたきれいな海岸づくりマップ

①中津海岸（中津市）
周防灘に面する広大な干潟です。清掃活動により、調査期間を通じてごみの量が少ない傾向がみられました。



③小林漁港海岸（豊後高田市）
周防灘に面する調査箇所の中で、最も多く海岸ごみがみられました。調査範囲以外の潮溜まりでも海岸ごみが多くみられました。



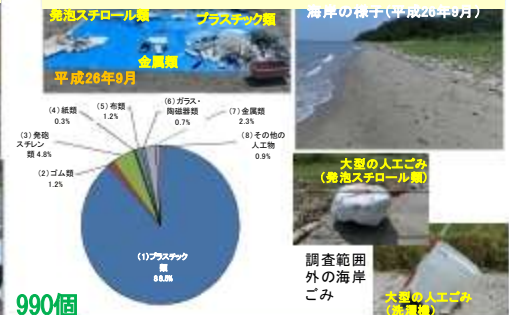
②和間漁港海岸（宇佐市）
周防灘に面する広大な干潟です。10月は自然系漂着物（海藻類）が多くみられました。



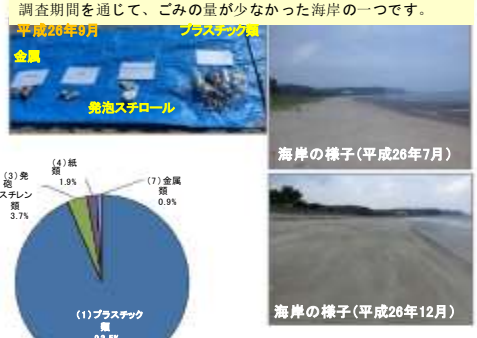
④松津漁港海岸（豊後高田市）
伊予灘に面する調査箇所の中で、最も多く海岸ごみがみられました。月別では12月に最も多くの海岸ごみが確認されました。



⑤北浦漁港海岸（姫島村）
伊予灘に面する唯一の離島で、調査地点では最も北側に位置します。月別では9月に最も多くの人工ごみが確認されました。



⑥来浦漁港海岸（国東市）
伊予灘に面する砂浜の海岸です。調査期間を通じて、ごみの量が少なかった海岸の一つです。



⑦国東海岸（小原地区）（国東市）
伊予灘に面する砂浜の海岸です。ボランティアによる清掃活動により、調査期間を通じてごみの量が少ない傾向がみられました。



⑨日出海岸（日出町）
夏季は海水浴場として利用される、公園に隣接した海岸です。調査期間を通じて、ごみの量が少なかった海岸の一つです。



⑧守江海岸（納谷地区）（杵築市）
別府湾に面した海岸です。8月は自然系漂着物（海藻類）が多くみられました。



⑫東深江漁港海岸（臼杵市）
豊後水道に面する県道沿いの小さな海岸です。月別では10月に最も多くの海岸ごみが確認されました。



⑭四浦漁港海岸（津久見市）
豊後水道に面する県道沿いの小さな海岸です。他地点と比較して、海外からの漂着物が多くみられました。



⑩別府港海岸（関の江地区）（別府市）
夏季は海水浴場として利用されています。清掃活動により、調査期間を通じてごみの量が少ない傾向がみられました。



⑪志木木漁港海岸（大分市）
夏季は海水浴場として利用されています。10月は人工ごみ、自然系漂着物ともに最も多くみられました。



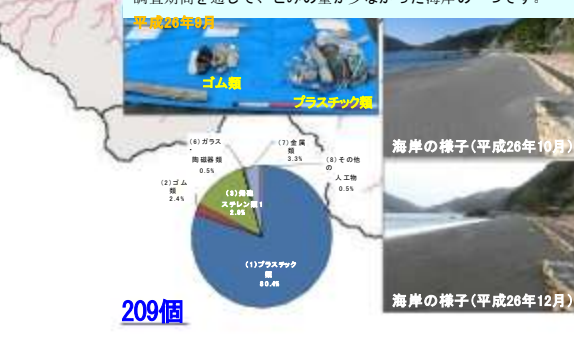
⑮間越漁港海岸（佐伯市）
夏季は海水浴場として利用されている砂浜の海岸です。他地点と比較して、海外からの漂着物が多くみられました。



⑬上浦海岸（夏井海岸）（佐伯市）
海水浴場やキャンプ場として利用されている砂浜の海岸です。8月から12月にかけて、人工ごみの個数は減少していきました。



⑰元猿漁港海岸（佐伯市）
夏季は海水浴場として利用されています。調査期間を通じて、ごみの量が少なかった海岸の一つです。



⑯下梶寄海岸（佐伯市）
夏季は海水浴場として利用されている磯浜の海岸です。他地点と比較して、海外からの漂着物が最も多くみられました。



凡例
●：調査地点
□：海に面した市町村
—：一級河川
—：二級河川

個数は第1回～第4回分の海外ごみの合計値を示しています。色分けは以下の通りです。
■ 0～500個 青
■ 500～1000個 緑
■ 1000個以上 赤

